

第39回情報・システム・利用・技術シンポジウム

オープン・イノベーション時代の個人と社会

Internet of Things (IoT) はネットワーク情報技術が誰もの身近な生活の中に浸透し、SNS や 3D プリンターのように、個人の楽しみや工夫からグローバルな社会への働きかけまでが連続したオープンなイノベーションの時代を拓くものと期待されています。BIM の本質もワークフローから個人と組織の関係を変えることかもしれません。大量生産技術と市場の原理が主導してきた建築の技術と価値も、この新しい個人と社会の関係の中で大きく変化してきていると改めて捉えなおし、これまでの建築情報化の歩みとの違いを議論してみたいと思います。

【建築情報学セミナー1】

12月8日(木) 15:00～18:00 / 建築会館ホール

パネリスト(敬称略)

浅間 一

(東京大学 工学部精密工学科教授)

大江 匡

(建築家 プランテック・アソシエイツ)

中島 正愛

(本会会長 京都大学防災研究所教授)

妹尾 堅一郎

(産学連携推進機構理事長 一橋大学大学院客員教授)

【建築情報学セミナー2】

12月9日(金) 13:30～16:30 / 建築会館ホール

パネリスト(敬称略)

村井 純

(慶應義塾大学 環境情報学部教授)

田辺 新一

(本会副会長 早稲田大学教授)

新居 千秋

(建築家 新居千秋都市建築設計 元東京都市大学教授)

石澤 幸

(竹中工務店 東京本店設計部)

【論文／報告発表講演】

・オーガナイズドセッション(OS)

建築情報教育の今

(企画：建築情報教育小委員会)

GISの地域空間情報による計画設計手法への展開

(企画：地域空間情報モデリング小委員会)

知的情報処理技術の応用と展開

(企画：知的情報処理技術応用小委員会)

デザイン科学の方法と展開

(企画：デザイン科学教育方法研究小委員会)

・小委員会企画研究集会

アルゴリズムック・デザイン：実践とこれから

(企画：アルゴリズムック・デザイン小委員会)

■主催 日本建築学会情報システム技術委員会



■協賛・展示企業 (abc順) アプリクラフト、オートデスク、フォーラムエイト、グラフィソフト、日建学院、総合資格学院



2016年12月8日(木)～9日(金)

建築会館ホール+建築会館会議室 (東京都港区芝5-26-20)

1. 資料あり参加費 会員 8,000円、会員外 9,000円、学生 5,000円 (資料はDVD)

2. 資料なし参加費 会員 3,000円、会員外 4,000円、学生 1,000円

※会期中一度のお支払いで、両日とも参加可能です。上記参加区分1,2ともに、全プログラムへの参加が可能です。

事前申込みウェブサイト

<https://goo.gl/forms/xm90813KbsZBzd982>

リアルタイム動画配信(無料)

<http://www.ustream.tv/channel/rLx6MTfy7zA>

